



助成金獲得に向けた 研究計画書作成講座

本事業の主眼は、短期海外留学支援をつうじた若手研究者の研究の活性化です。海外留学や研究の発展において、助成金の獲得とそのための良質な研究計画書の作成は欠かせません。このような見地から、今回は日本学術振興会（学振）特別研究員制度をはじめとした助成金獲得のための研究計画書の作成方法をテーマとします。本講習会では、各研究科から現役または過去の学振特別研究員を1名ずつお招きし、計画書の作法についてお話いただきます。

報告の焦点は、(1) 過去の研究と採用後の研究の連続性、(2) 理論と実証との接合、(3) 調査や研究の実施可能性（海外も含む）、(4) 研究の学術・社会的貢献などになります。報告後は報告者を交え、参加者によるグループ討議を予定しています。本講習会は研究計画書の構成や研究のアピールの方法を学ぶ絶好の機会です。奮ってご参加ください。

- 対象者 大学院生・ポスドク。研究科・課程を問いません。
※参加希望者は事前にお申し込みください。
- 日時と場所 第一日目：1月21日（金）14:40-17:30 @マーキュリータワー7階ホール
第二日目：1月26日（水）14:40-17:00 @マーキュリータワー7階ホール

中村周史氏

学振特別研究員（DC2）。本学商学研究科博士後期課程在学中（小川ゼミ、塩路ゼミ）。専門は国際経済学。研究テーマは「開放経済における金融政策」。

森 悠子氏

学振特別研究員（DC2）。経済学研究科博士後期課程在学中（黒崎ゼミ、川口ゼミ）。専門は開発経済学。研究テーマは「多元的社会における民主制の諸機能の解明」。

柳 武史氏

学振特別研究員（DC2）。法学研究科博士後期課程在学中（山部俊文ゼミ）。専門は経済法。研究テーマは、「反競争的行為の正当化に関する比較法的考察」。

松岡昌和氏

学振特別研究員（DC2）。言語社会研究科博士後期課程在学中（^{イ・ヨンスク}李妍淑ゼミ）。専門は歴史学。研究テーマは「日本占領下旧英領植民地（シンガポール・香港）におけるプロパガンダ」。

御園敬介氏

社会学研究科特任講師（ジュニアフェロー）。2005～2007年に学振特別研究員（DC2）を務める。在学時の指導教員は森村敏己教授。専門は思想史。研究テーマは「近世フランスにおけるジャンセニズム」。

■ お問い合わせ・参加申し込み

佐藤 裕 ^{ゆたか} 国際化推進室 特任講師
第1研究館1106室
電話：042-580-8666（直通）
Email: pc01868@srv.cc.hit-u.ac.jp
当事業のURL: <http://www.hit-u.ac.jp/iih/ja/researchers/news.html>